

# biATLAS

計測器と連動する双方向直流電源



bi 機能で、運転と計測を自動で行います

インバータ  
効率データ取得



バッテリー  
模擬運転



充放電  
サイクル試験



## ラインアップ

### biATLAS -5D80



5kW モデル    10kW モデル    2台セット

0-80V  
±150A

0-80V/0-160V  
±300A/±150A

コンパクトボディで  
±150A の大電流

2台で  
**300A**

### biATLAS -5D525



5kW モデル    10kW モデル    2台セット

525V  
±30A

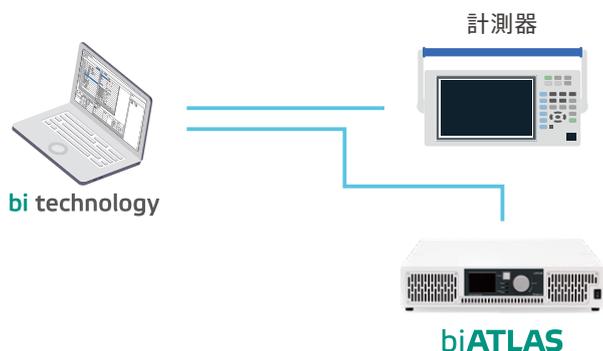
0-525V/0-1000V  
±60A/±30A

一人でも持てる  
コンパクトな電源

2台で  
**1000V**

# PC アプリと計測器で自動連動するbi technology を搭載

## bi technology を搭載し、自動計測システムを構築可能



bi technology とは、実験・検査に必要となる計測器を複数台つなげて制御をして、計測データを自動取得する技術です。当社の双方向電源に付属する PC アプリケーションを用いて、計測器との連動した自動計測システムを簡単に構築できます。

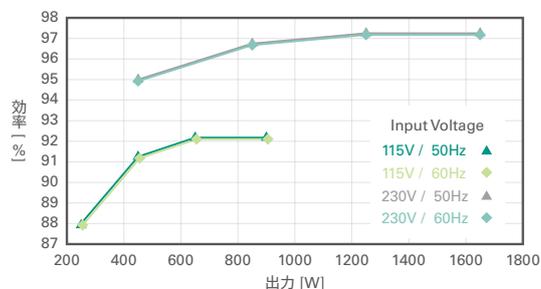
## 自動測定システム構築例

### ☑ インバータ効率カーブ取得

インバータの出力を自動で変化させ、そのときの効率を計測器から取得します。きめ細かな出力変化も可能です。

#### 使用機器

- 双方向直流電源
- PC
- デジタルマルチメータ
- パワーメータ



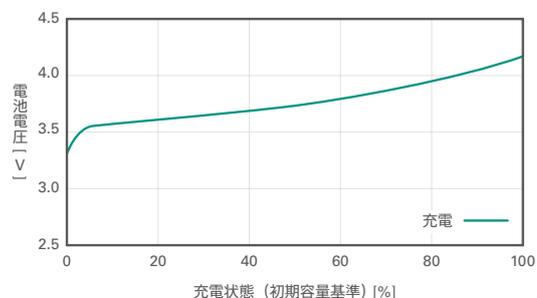
### ☑ バッテリー模擬運転

バッテリーのV-SOC カーブと同じ運転をします。

V-SOC カーブはPC 上からCSV ファイルをベースにカスタマイズできます。バッテリー内部の抵抗も模擬することが可能です。

#### 使用機器

- 双方向直流電源
- PC

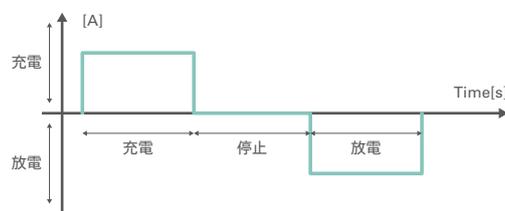


### ☑ 充放電サイクル試験

充電・放電の繰り返し運転をし、サイクル試験を自動で実施します。CCCV 制御を搭載しているため、さまざまな蓄電池に利用可能です。

#### 使用機器

- 双方向直流電源
- PC
- データロガー



	設定項目
充電	充電電流 [A]、上限電圧 [V]、充電時間 [s]
停止	停止時間 [s]
放電	放電電流 [A]、下限電圧 [V]、放電時間 [s]

2014 年創業 次世代インバータ・コンバータの開発を300 件以上実施  
蓄電システム・EV 充電インフラ・新興国事業を展開